

令和4(2022)年度分 人権相談件数等集計表

【別紙3】

■機関名:			
■担当者名:		■電話番号:	() -
■FAX番号:	() -	■メールアドレス:	@

《留意点》

※本票は、各機関ごとに作成してください。

※人権相談事業の一部または全部を他機関へ委託している場合は、委託先の相談件数は含めず、貴機関で受けた相談件数のみを記載してください。

※人権相談業務を他機関より受託している場合は、当該受託事業分の相談件数も含めて記載してください。

※「延べ件数」とは、例えば、同じ人から同じ案件で3回相談があった場合、3件とカウントしたときの件数です。

※「実件数」とは、例えば、同じ人から同じ案件で3回相談があった場合、1件とカウントしたときの件数です。

(総件数)

相談 件数	総延べ件数	総実件数	人権相談事業を 委託 または 受託 している場合は、以下ご記載ください。 いずれかに○をつけてください 委託している ・ 受託している 委託先 または 受託先 の名称

(内訳件数)

1 人権 課題別 相談件 数 ※実件数	女性		男性		子 ども	高 齢 者	障 が い 者	同 和 問 題	外 国 人	ヘ イ ト ス ピ ー チ	H I V 感 染 者	ハ ン セ ン 病	犯 罪 被 害 者 と そ の 家 族	性 的 マイ リ ティ	職 業 ・ 雇 用	ホ ー ム レ ス	刑 期 を 終 え て 出 所 し た 人 々	新 型 コ ロ ナ 人 権 問 題	ネ ッ ト 人 権 侵 害	そ の 他 ・ 不 明	
	D V	D V 以 外	D V	D V 以 外																	

※重複計上可。

■「その他」の件数が多い場合は、具体的にどのような課題に関する相談が寄せられているのかを、次の欄に記載をお願いします。

2 相談 形態別 相談件 数 ※延べ件 数	電 話	面 接	家 庭 訪 問	手 紙 ・ フ ァ ッ ク ス	メ ー ル	そ の 他	計
							0

※重複計上不可。

3 相談 者の性 別別相 談件数 ※実件数	男 性	女 性	そ の 他	不 明	計
					0

※重複計上不可。

4 相談 者の年 齢別相 談件数 ※実件数	10歳 未 満	10 代	20 代	30 代	40 代	50 代	60 代	70 代	80 歳 以 上	60歳 以 上	不 明	計
												0

※重複計上不可。

※60代、70代、80歳以上を区別して集計している場合は①に、60歳以上をまとめて集計している場合は②に記入してください。

5 対応 状況別 相談件 数 ※実件数	助 言 ・ 指 導	侵 害 行 為 者 と の 調 整	他 機 関 へ の 通 報 ・ 取 次	他 機 関 紹 介	行 政 措 置	そ の 他	対 応 継 続 中	計
								0

※重複計上不可。

※「行政措置」とは、個別法の適用による対応を指します。(例：児童虐待防止法に基づく立入検査の実施等)
※傾聴対応は、「その他」に分類してください。

6 その 後の経 過別相 談件数 ※実件数	相 談 に よ り 事 案 解 決 (傾 聴)	相 談 に よ り 事 案 解 決 (助 言 ・ 情 報 提 供 等)	個 別 の 専 門 相 談 機 関 等 に つ き な ぎ 専 門 相 談 機 関 等 で 対 応	解 決 不 能	相 談 の 継 続	相 談 者 か ら 相 談 中 断 の 申 出	そ の 他	計
								0

※重複計上不可。